

平成29年度のあゆみ

月	事業内容
4月	職員会議(校長より職員へコミュニティ・スクールについて説明) PTA総会(保護者にコミュニティ・スクールについての説明)
7月	「南方地域調査」アンケート実施(地域・保護者対象)
9月	南方地区コミュニティ・スクール準備委員会
10月	第1回南方地区コミュニティ・スクール担当者会議
11月	「CSだより」No. 1発行(南方地区保護者へ配布)
12月	コミュニティ・スクール講演会(講師:CSマイスター今泉先生)
1月	第2回南方地区CS担当者会議 「CSだより」No. 2発行(南方地区保護者へ配布)
2月	南方地区コミュニティ・スクール連絡協議会 Webサイト運用開始 コミュニティ・スクールリーフレット配布(町内各戸) 南方地区CS準備委員会
3月	第3回南方地区CS担当者会議 第4回南方地区CS担当者会議

◎コミュニティ・スクール導入に際しての組織立ては、以下の通りです。

◎CSとは、コミュニティ・スクールの略称です。

- 教職員の校内推進組織・・・CS推進委員会
- PTAを含めた校内推進組織・・・CS運営委員会
- 南方地区全体での推進組織・・・コミュニティ・スクール準備委員会
- 南方地区小・中学校CS担当教員組織・・・南方地区CS担当者会議

平成30年度の予定

月	事業内容
4月	第1回コミュニティ・スクール推進委員会
5月	第1回コミュニティ・スクール準備委員会・南方地区CS担当者会議
7月	コミュニティ・スクール研修会(校内研修)
8月	学校支援ボランティア交流会
9月	コミュニティ・スクール研修会(校内研修)
9月	第2回コミュニティ・スクール準備委員会・南方地区CS担当者会議
11月	コミュニティ・スクール講演会開催
11月	第3回CS準備委員会・南方地区CS担当者会議
12月	学校評価開示・回収(外部評価)
1月	次年度教育方針決定
1月	第4回コミュニティ・スクール準備委員会・南方地区CS担当者会議
2月	次年度教育方針説明・H30年度の取り組みのまとめ
3月	第5回コミュニティ・スクール準備委員会・南方地区CS担当者会議

南方中学校コミュニティ・スクール準備委員会(案)

所属・役職
中央地区コミュニティ推進協議会 会長
南方公民館 館長
南方中学校PTA 会長
南方中学校 校長
南方中学校 教頭
南方中学校 教務
南方中学校 コミュニティ・スクール担当教員

地域住民・保護者アンケートより

平成29年7月に実施したアンケート調査(地域住民・保護者対象:回収数363)を集計した結果、南方地区の小・中学校に期待する具体的な姿が見えてきました。得票数の多かった順に紹介いたします。

- 1位 「学力向上」
- 2位 「心の教育の充実」
- 3位 「礼儀作法指導の充実」
- 4位 「基本的生活習慣の充実」
- 5位 「読書指導の充実」

南方町域の小・中学校では、この結果を受けて、具体的方策を立て、日々の教育に役立てていきたいと考えています。

また、中学校卒業までに育てたいと姿として、「高い志をもって自ら学ぶ子」を掲げました。なお、このことについては平成31年度にコミュニティ・スクールへ完全に移行するまでの間、検討を続けていくことにしています。

〈コミュニティ・スクール講演会より〉
CSマイスター 今泉 良正先生に
講演していただきました。

12月4日(月)に、「コミュニティ・スクール講演会」が行われました。講師として、宮城県のCSマイスターでいらっしゃる、石巻市立蛇田中学校の今泉良正校長先生においで頂き、「これからのコミュニティ・スクール その目指す姿」と題して、お話をいただきました。



先生には、町域でコミュニティ・スクールを導入するメリットとして、次の点が挙げられるとご説明いただきました。

- ①働く世代がいなくなる「地方(地域)消滅」という危機の払拭。
- ②地域の教育力の向上
- ③新しい時代を生き抜く、子供たちに必要な力の醸成。
- ④「コミュニティ・スクール」は、地域が将来的に活性化する、新しい枠組みでの学校づくり。

学校関係者だけではなく、地域の方々とともに作り、育てる学校が、これから望まれる学校の姿であるということがよく理解できた、有意義な講演会でした。

学校教育目標

- 自主 —— 自ら進んで学ぶ生徒
- 寛容 —— 思いやりのある生徒
- 活力 —— 健康でたくましい生徒

志教育の推進

キャリア・セミナー、職場訪問、子育て講座等、地域の方とかかわりながら、よりよい生き方をもとめ、社会での役割をはたせるようにします。



職場訪問より



キャリア・セミナーより



子育て講座より

南方地区にお住まいの皆さんへ

南方地区の小・中学校が
コミュニティ・スクール
になります

平成31年度より、ご家庭の皆様・地域の皆様に今以上のご協力をいただき、小・中学校生活の9年間を通して、子供たちをよりよく育てるための学校づくりを目指します。

(詳細は裏面をご覧ください)



地域社会と連携した学校づくり(コミュニティ・スクールへの準備)

- ①学校運営協議会準備会の立ち上げ
- ②学校ボランティアの充実
- ③3小学校との連携
- ④地域に根ざした防災教育の推進
- ⑤地域の資源活用



民謡講座より



礼法講座より

登米市立南方中学校

〒987-0401 登米市南方町西山成前 21-1
TEL0220-58-2014 FAX 0220-58-2102
URL www.tome-svr.jp/~minamikata-chu/html/
E-mail minamikata-chu@city.tome.miyagi.jp

南方地区コミュニティ・スクール連絡協議会

南方町域小・中学校のコミュニティ・スクールのイメージ ～ポイントは熟議・協働・マネジメントです～

コミュニティ・スクールとは、「**学校運営協議会**」が設置された学校のことです。学校は校長の**マネジメント**による一年間の教育方針について学校運営協議会で**熟議**を行い、承認を得て教育実践に取り組みます。学校は承認された方針のもと、地区コーディネーターを中心とした保護者・地域の皆さんとの**協働**によって、「**地域とともにある学校づくり**」と「**地域に根ざした教育**」を展開してまいります。

～南方地区のコミュニティ・スクールは具体的にこのように進みます～

